

みさき

72号



議会HPへアクセスします

美咲町議会だより

2023年5月10日発行



主な内容

- ＜特集＞ひと輝くまち みさき 青野町長施政方針……………②～③
令和5年度予算審査……………④～⑦
美作大学 美作高校 交流会……………⑫
10議員が町政を問う……………⑬～⑳

表紙関連記事23ページ

大きく育て美咲の子ども 笑顔いっぱいみさキッズ
美咲町HPアドレス <https://www.town.misaki.okayama.jp>

特 集

ひと輝くまち みさき

青野町長 施政方針



多世代交流拠点整備

役場庁舎を核とする拠点整備は、5月から生涯学習棟・産業棟を先行着手し、令和6年3月の完成を目指す。また旭地域多世代交流拠点は、同6年度の早期完成を目指す。



こども・子育て支援

こども笑顔課を子育て支援の総合窓口として、国や県との連携を図り、子育て世代や子どもたちの想いを受け止めて、子ども最優先の施策を行っていく。



小規模多機能自治

アンケートによる調査が始まっている地域、調査が終了して、地域みらい計画策定へ向け話し合いが進んでいる地域と、小規模多機能自治は着実に進んでいる。



空き家対策

空き家が増加中のため、空き家総合相談窓口をNPOや専門家と連携して、適正管理の方法・空き家のリスク・除去や利活用などの相談にワンストップで対応する予定。



男女共同参画の推進

子育て世帯への経済支援はもちろんだが、ジェンダーギャップを解消することが必要であり、男女問わずあたりまえに家事や育児ができることが目標である。



行財政改革

行財政改革は、時には町民が傷みを伴い、すぐには理解を得ることが難しいかもしれないが、将来みんなが幸せを感じることで「ひと 輝く まち みさき」を実現する。



自治体 DX

自治体 DXを進めて行くために、業務の見える化と改善に向けた取り組みをし「誰ひとり取り残さない社会」のため、より効率的なデジタル活用に繋げていく。



みさキッズパーク

施政方針に対する質疑

ミサキエアルの活動は

板垣正寿 議員



問 ミサキエアプロジェクトにおけるローカルベンチャーの活動をどのように考えているのか。

答 本町の特産野菜を地域資源と組み合わせて、新たな商品を作ったり、体験プログラムやイベントを開催するなどして、6次産業化の可能性を追求することで本町の魅力を高めていく。

官民共創とは、具体的に

藤井智江 議員



問 みさき共創室を設置してまで実施する官民共創とは具体的にどのようなことか。

答 社会課題が複雑化、多様化する中、行政だけでは解決が難しくなっている。官と民がコミュニケーションを深め、強みを持ち寄り解決の糸口を見つけ、住民が住みやすいまちづくりを目指す。

人事交流

これまでの県庁に加え、農林水産省との人事交流を実施する。

国の動向を素早くキャッチするとともに、美咲町職員のスキルアップに繋げ、国とのルートを築いていきたい。



令和5年度
当初予算案

56

項目の意見を付して

全会一致で承認



各委員が予算や事業内容をチェック

3日間にわたり予算特別委員会を開催し、令和5年度予算案について各委員からの意見を集約。

予算特別委員会の報告書を
松島議長へ提出

予算審査において、各委員から出された指摘事項56項目をまとめた報告書を左居委員長、矢吹副委員長から松島議長へ提出。



議会からの要望書を青野町長へ提出

予算特別委員会からの報告書を基にまとめた議会からの要望書を松島議長、左居副議長から青野町長へ提出。



予算特別委員会からの報告

予算特別委員会は、新年度で執行される予算が適正なものであるかを確認するため、全ての課が所管する予算について審査を担当しています。

委員長／左居喜次 副委員長／矢吹一郎 ほかに全議員を委員とする14人で審査しています。

全体総括意見を付す！

本会議での委員長報告において指摘した特に付しておくべき意見は以下の通りです。

意見

子どもの幸せ最優先

本町では、令和5年度新たに「こども笑顔課」を設置し、こども・子育て支援の旗振り役として、「子どもの幸せ最優先」の取り組みをオール美咲町で実施するとしている。しかし、予算説明の場において、取り組みへの意気込みは、残念ながら感じられなかった。安心して結婚、妊娠・出産、子育てができる環境整備に取り組む必要がある。「こども笑顔課」を中心とした活動に期待をする。

意見

住民要望に応える財源確保を

令和5年度一般会計当初予算案は、146億8,726万円となっている。同規模の自治体と比較して2倍にもおよぶ予算規模である。今後、地方債の繰上償還により起債残高を抑制し、将来に備えて負担を軽減していかなければならない。また、現在進行している大規模事業の実施が公共サービスの低下につながるものがないよう住民要望に応えるための財源確保に努めていかなければならない。

意見

町民の福祉向上に資する施設へ

町民が注目し、期待する中、多世代交流拠点整備は、現在実施設計が行われ本年5月には、建設工事が始まろうとしている。また、旭地域では令和5年度から、詳細設計に着手し、令和6年の早期の完成を目指すとしている。両事業ともに、厳しい工程ではあるが、安全管理に努め順調な工事の進捗を望むものであり、地域の人が集い、町民の福祉向上に資する施設となることを期待するものである。

意見

学校を核とした地域づくりを

旭学園は県北で最初、柵原学園は2番目の義務教育学校となる。現在、地域社会のつながりや支え合いの希薄化などにより地域社会の教育力の低下や、家庭教育も困難な状況が指摘されている。義務教育学校では、学校と地域の連携により、社会総がかりでの教育の実現を図り、地域に開かれた教育の場として、また、地域力を引き出す拠点として、学校を核とした地域づくりを目指さなければならない。

意見

男女共同参画 まずは行政から

性別に関係なく一人ひとりが尊重され、自分らしく活躍しながら生きられる社会。男女共同参画社会の目指すところである。女性らしく、男性らしくといった性別役割分担意識を減らすことが、女性の労働力を高め、出生率を上げるとされている。さらに、女性役員比率が高い企業の方が経営指標が良いといった調査結果も出ている。まずは、行政から率先した取り組みを求めるものである。

意見

小規模多機能自治の実現を

人口減少・高齢化社会の中で、地域の「絆」を深め、住民同士の「共助」の役割がますます重要になってきている。地域が小規模多機能自治組織として自立するまでは行政の伴走は欠かすことができない。遅れている協議会には、早期の内に集落支援員を配置するなど、決してどの地域も取り残すことが無く、地域住民の立場に立った丁寧な対応により、小規模多機能自治の実現を望むものである。



● 9月定例会：前年度決算を審議・認定

● 議会からの指摘・意見をとりまとめ

● 新年度予算などへの要望書を提出

● 3月定例会：新年度予算案を審議・承認

予算特別委員会では、決算審査で指摘した内容が「新年度予算に反映されているか」という視点で審査を行いました。

予算審査 私の意見!

一般会計	146億8,726万円(前年度比22.11%増)
16特別会計	55億8,456万円(前年度比2.87%減)
公営企業会計	9億7,490万円(前年度比5.50%増)

【※決算額は1万円未満四捨五入】

全議員14人を委員とする令和5年度歳入歳出予算特別委員会が設置され、3月9日から3日間にわたり予算審査を行いました。

今回の審査では、決算審査における議会からの要望事項が、新年度予算(案)および行政施策などに反映されているのかといった点を中心に審査を行いました。

ここでは各委員から出された56項目の指摘事項のうち主な意見を掲載します。

安全・安心

主な
事業

公共施設管理、防災、公共交通、情報通信など

総務費

32億9,770万円

衛生費

10億9,359万円

山本資委員



空き家の
総合相談窓口

ワンストップで対応する空き家総合相談窓口の早期整備を求める。

延原委員



合併特例債の
最大限活用を

公共施設の再編を実行するためにも合併特例債を最大限活用し、財政運営の効率化を求める。

則吉委員



ごみの出し方で
減量化

ごみ分別アプリによる啓発を行い、危険ごみの出し方やごみの減量化、資源化に努めること。

福祉・教育

主な
事業

高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、学校教育など

民生費

30億5,148万円

教育費

34億5,577万円

山本宏委員



静香園入居者
減に伴う
負担金増

入居者減に伴い養護老人ホーム静香園の負担金が上がっている。早急な対応を求める。

板垣委員



学びを止めない
環境整備

学校に登校できない児童生徒に対し、ICTを活用し学びを止めない環境整備を求める。

松島委員



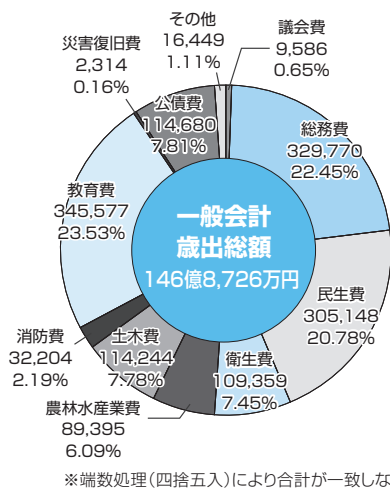
図書館司書の
配置を評価

旭学園への図書館司書の配置は評価できる。柵原学園についても同様の配置を求める。

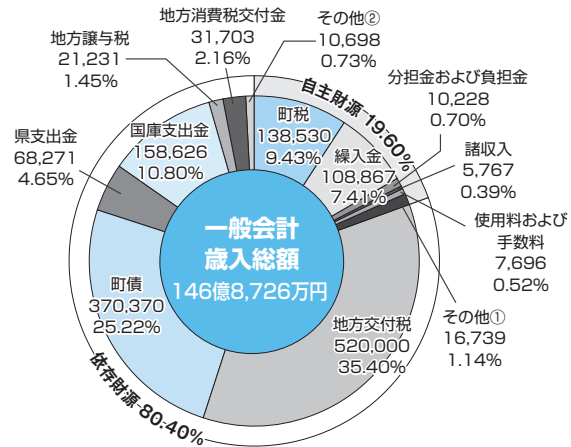
令和5年度当初予算案を全会一致で承認しました。

令和5年度美咲町歳入歳出当初予算

(単位:万円)



※端数処理(四捨五入)により合計が一致しない場合があります。



財政用語【解説】

[町債]…事業の財源に充てるため国などから借りたお金

[国・県支出金]…町が行う事業に対して国・県から補助されるお金

[地方交付税]…町の財政力に応じて国から交付されるお金

[民生費]…児童・障がい者・高齢者福祉などの社会保障経費

[総務費]…公共施設管理、国際交流、交通安全対策などの経費

[教育費]…小・中学校、公民館、図書館、生涯学習を推進するための経費

[公債費]…事業を行うときに借りたお金の返済金

特別会計・水道事業会計

主な事業

みさきネット、国民健康保険、介護保険、上・下水道など

特別会計事業

55億8,456万円

公営企業会計事業

9億7,490万円

矢吹委員



**機構改革
課室の再編**

今後予定される機構改革に対し、蓄積した技術を引継ぎ、円滑な移行を求める。

三船委員



**水道事業
漏水対応**

漏水対応が地域ごとの事業者の数によって差が生じないように全町で体制を整えること。

形井委員



**ホームページ
リニューアル**

町ホームページを早期にリニューアルし、視認性の向上、内容の充実に努めること。

産業・建設

主な事業

農林業振興、道路整備、観光、災害復旧、企業誘致など

農林水産業費

8億9,395万円

土木費

11億4,244万円

中西委員



**ぶどうの
産地づくり事業**

実情に即した支援を行うとともに本町での就農意欲がわく施策の展開を求める。

松田委員



**事業効果を
早期に発揮**

各事業の長期計画を作成し、事業効果を早期に発揮できるように求める。

藤井委員



**頑張る子ども
たちを応援**

スポーツ、芸術、音楽など各方面で頑張る子どもたちを応援する制度創設の検討を求める。

以上のような審議を経て、美咲町議会は

人事

副町長の選任に同意

副町長の選任が提案され全会一致で同意した。任期は令和9年3月31日までの4年間。



忠政 堅之(再任)

固定資産評価審査委員会委員などの選任に同意

各種委員の選任が提案され、全会一致で同意した。(敬称略)



島田 隆章(再任)



山本 登志夫(再任)



福田 芳幸(再任)



立石 克之(新任)

●固定資産評価員

柵原地域義務教育学校建設事業

令和6年4月開校にむけて、校舎、給食調理場、プール、屋内運動場、グラウンドなどの建設を進める。

〔義務教育学校建設費 26億5,200万円〕



あさひが丘大規模改修

老朽化した施設の屋根、風呂、和室、トイレの改修工事を行い高齢者のサービス向上を図る。

〔改修工事費 7,500万円〕



元気な農業を応援

元気な農業を応援するため水稻・転作・畑地などの農家へ営農計画に基づいて補助金を支給する。

〔農業振興費 6,450万円〕



特別養護老人ホーム吉井川荘改修工事

経年劣化により設備の維持管理に支障があり、大規模改修を行い入居者のサービス向上を図る。

〔総額1億7,268万円 町負担金6,495万円〕



3月議会

でこんなことが
決まりました

3大プロジェクトの完成を

令和5年2月27日～3月17日に定例会、4月24日に臨時議会が招集

中央地域・多世代交流拠点整備事業

中央地域において、新庁舎を含む多世代交流拠点の整備事業が開始される。

〔交流拠点施設の事業費 9億6,521万円〕



旭地域・多世代交流拠点整備事業

旧旭小学校校舎の大規模改修による多世代交流拠点の施設整備に着手する。

〔交流拠点施設の事業費 4億5,670万円〕



物価高騰で低所得世帯を支援

諸物価高騰の影響を受けた住民税均等割が非課税の世帯に対して給付金を支給する。

〔社会福祉総務費 6,962万円〕



ひとり親世帯などへ給付金

諸物価高騰の影響を受けたひとり親など子育て世帯の生活を支援するため給付金を支給する。

〔子育て世帯福祉費 2,583万円〕



陳情

コロナ禍における原材料費及び飼料価格の高騰に対する酪農家への支援を求める陳情

美咲町酪農組合

組合長 谷本 成吉

飼料価格高騰の厳しい状況に対しての支援は必須であると理解するが他業種との兼ね合いを考慮し全会一致で趣旨採択とした。

条例

美咲町個人情報保護に関する法律施行条例

個人情報の定義を国・民間地方で統一するとともに行政機関等での取り扱いに関する規律を明確化する。

美咲町課設置条例の一部を改正

町の課題に対応するために子ども笑顔課・みさき共創室を新設・保険年金課を長寿しあわせ課に改正・住民税務課を税務課、住民生活課として新たに改正する。

委員会 の活動

総務・産業常任委員会からの報告

総務・産業常任委員会は、総務課、理財課、地域みらい課、くらし安全課、上下水道課、建設課、産業観光課、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／山本宏治 副委員長／延原正憲 委員／中西伶王、矢吹一郎、山本 資、松田英二、松島 啓の7人で審査しています。

【総務課】 美咲町個人情報保護条例

問 この条例は新たに施行される条例なのか。

答 新設される条例であり、現在の条例は廃止し、名称も変更し新設される。

【地域みらい課】 空き家撤去補助金

問 補助金対象の危険家屋はどういうものが該当なのか。

答 建物が倒壊するおそれがある場合、協議会で認定すれば特定空家の扱いになる。

【理財課】 地方交付税

問 国からの地方交付税が増額となっているがなぜか。

答 増えた要因は、国からDXなどをはじめとした受託事業が増加したためである。



(百々地内)

令和3年8月23日に「企業立地に係る協定」を結び、2月にプレオープンした高原木材株式会社の現地視察を行った。

同社独自の杉を加工する技術の説明を受けた。

【建設課】 生活道路整備事業を変更

問 生活道路整備事業の内容はどう変わるのか。

答 これまで公共工事の扱いで利用者から分担金を徴収していたが、これを上限50万円の補助金に変更する。

【産業観光課】 ミサキDMO事業

問 地域おこし協力隊に係る予算、5,000万円減額の理由は。

答 ローカルベンチャー募集事業に応募者が少なく、現在1名のみ決定した。

【くらし安全課】 共同バス運行事業

問 利用者など含め、現在の運行状況は。

答 利用者の減少により収入が減ったため、負担金を増額し対応している。

民生・教育常任委員会からの報告

民生・教育常任委員会は、住民税務課、保険年金課、健康推進課、徴収対策室、福祉事務所、教育総務課、生涯学習課、各総合支所地域振興課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／形井 圓 副委員長／小林達夫 委員／則吉洋介、三船博之、板垣正寿、藤井智江、左居喜次の7人で審査しています。

【住民税務課】 賦課限度額の変更

問 国民健康保険法の改正についての内訳は。

答 後期高齢者支援金などの賦課限度額が22万円に引き上げられる。

【保険年金課】 出産一時金の増額

問 出産時一時金の増額はいつになったのか。

答 産科医療機関での出産は、42万円が50万円、対象外は48万8,000円になる。

【健康推進課】 コロナ終息に向けて

問 医療機関にお世話になったが、謝辞を表せないか。

答 令和5年度も協力をいただいている。感謝の気持ちを検討していきたい。



美咲町特別養護老人ホームあさひヶ丘の現地視察を行った。

地域の人に安心・安全にサービスを受けていただくために、今年度から総額1億5,000万円を2カ年に分けて、改修していく。

【福祉事務所】 施設の安全管理

問 施設で虐待があった場合どうなるのか。

答 虐待事例がはっきりして、特定できたら県と当事者の住む市町村で対応する。

【教育総務課】 旭学園の予算繰り越し

問 旭学園に使われる予算が繰り越されているのはなぜか。

答 一部外構・舗装工事・備品購入・設計に変更が生じ、年度を越すもの。

【徴収対策室】 税務課と統合

問 徴収対策室が、税務課に統合されるが支障はないか。

答 統合により新しくできた税務課で、滞納金の回収も含めた徴収に努めていく。

学校法人美作学園 岡山県美作高等学校・美咲町議会 SDGsパートナーシップ包括協定書調印式



3月22日、美作高校白梅ホールにて美作高校と美咲町議会が、地域課題解決の取り組みや地域の持続可能な発展に資することを目的とした「SDGsパートナーシップ包括協定」を締結しました。



美咲町議会は高校生・大学生との交流を行っています

〈美作大学・美作大学短期大学部との交流〉



自然保育の重要性

2月14日、美作大学にて児童学科4年生の黒瀬愛水さん、谷口愛美さんのお二人による「森のようちえん」を研究対象にした自然保育の重要性についての研究報告を受けました。自然体験や遊びを通して、子どもたちはコミュニケーション能力を高め、多様性や協同性の理解を深めるという内容でした。



〈学校法人美作学園・岡山県美作高等学校との交流〉



多様な性を知ろう

3月24日、美作高校にて美作高校英語ユネスコ部との合同研修会が開かれました。プラウド岡山の鈴木富美子氏と八田凜子氏をお招きし、多様な性のあり方を学びました。性のあり方は人格の重要な要素であり、性に悩みを抱える人たちが、どのようなことに困っているかについて知見を得ることができました。



町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

町指定
天然記念物
二上神社

ページ	議員名	質問内容
14	山本 宏治	1. 認知症へ支援はできているのか 2. 三休公園を活性化させる考えは ◇ ベビーファースト宣言とは
15	延原 正憲	1. 老朽危険家屋の除却推進を 2. 防犯機能付電話の普及促進策は
16	左居 喜次	1. 栄誉を讃える町民栄誉賞の創設を 2. 子どもに夢を与えるセレモニーを
17	三船 博之	1. 幹部職員の適正配置は町長の責任 2. 本町のDX取り組みへの考え方は
18	矢吹 一郎	1. 子ども笑顔課創設に向けた準備は 2. 带状疱疹ワクチンの公費助成を
19	板垣 正寿	1. 認知症カフェの理解をどう促す 2. 学校における芸術教育の充実を ◇ ゲノム編集作物についての見解は

ページ	議員名	質問内容
20	中西 伶王	1. (仮称) 農業ビジョン進捗状況は 2. 職場環境の改善でサービスの充実を
21	藤井 智江	1. 義務教育学校を地域の拠点に 2. 子どもが笑顔で過ごせるように
22	松田 英二	1. 令和5年度予算編成の基本方針は
	山本 資	1. 基金を活用して十分な森林整備を

議会だよりには、2問まで掲載しています。

質問の状況については、美咲町YouTubeチャンネルで確認していただけます。

質問

認知症へ支援はできているのか

答弁

住み慣れた地域での生活を支援



山本宏治(やまもと こうじ)議員

問

本町における認知症対策としては、認知症サポーター養成講座や通いの場、オンラインカフェなどさまざまな取り組みが行われているが、本人はもとより家族への支援はできているのか。

答

青野町長

国の認知症施策推進総合戦略の方針に添い本人や家族の支援を続けている。

答

門岨保険年金課長
町民の約5%、65歳以上になれば12%の高齢者が認知症と判

住み慣れた地域で自分らしく暮らせるように支援を継続していく。



理解を深めよう認知症

定されている。

これまでサポーター養成講座を117回開催し約2,400人が受講している。サロンや通いの場などを利用して欲しい。

問

認知症の悩みを気軽に相談できる、専用の直通電話を設置することはできないか。

答

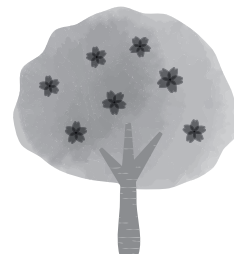
門岨保険年金課長
現在、高齢者に関するさまざまな相談は、中央保健センター内の地域包括支援センターで受け付けており、年間200件程度の相談を受けている。悩まず相談をして欲しい。

質問

三休公園を活性化させる考えは

答弁

未来に向けて在り方を整理する



問

桜の名所三休公園の整備については民間だけでは限界がある。

桜の木も枯木であり植栽も考えるべきではないか。

また、桜の記念樹植栽コーナー新設など公園内の施設を含め整備の検討が必要と思われる。

答

青野町長

旭地域に義務教育学校が誕生する。そうして時代が変化していく中、未来に向けて三休公園の在り方を整理する時期に来ている。

答

赤木旭総合支所長

三休公園、西川商店街、役場周辺など



笑顔を咲かそう、美咲町

問

一体的な拠点づくりを「旭みらいデザイン検討委員会」などで協議する。記念植樹については地形的要件を考慮して検討する。

答

赤木旭総合支所長

旭中学校2年生が総合学習の一環として三休公園を活かした旭地域の活性化策となる「旭創生プロジェクト」という計画を立てている。期待に答えるべきと思うが考えを聞きたい。

美咲町の未来を担う生徒たちの取り組みには、郷土愛を育んでいくとの観点からも出来ることは積極的に応援をしていきたい。



延原正憲(のぶはら まさのり)議員

質問

老朽危険家屋の除却推進を

答弁

新たな空き家対策を事業化する



答

光嶋地域みらい課長
空き家となった

策を問う。
制度が活用されてい
ない要因と、除却推進
実績は低調である。
等認定実績はなく、除
却支援補助金の制度を
充実・強化しても利用
実績は低調である。
本町では、特定空家
等の認定実績はなく、除
却支援補助金の制度を
充実・強化しても利用
実績は低調である。

問

老朽危険家屋は
所有者など建物の
管理者が除却すること
が基本であるが、地区
住民の安全・安心の観
点から町の取り組み姿
勢が問われる。



危険な家屋に対策を

答

青野町長

平成27年に関係法令
が整備され、※特定空
家等に認定すれば、行
政代執行で除却するこ
とも可能となった。
本町では、特定空家
等の認定実績はなく、除
却支援補助金の制度を
充実・強化しても利用
実績は低調である。
令和5年度に美咲町
空き家対策協議会で抜
本的な見直しを行い、
新たな空き家対策を事
業化する。
※特定空家等
著しく保安上危険とな
る空き家

問

特殊詐欺による
被害者は高齢者が
多く、家の固定電話が
ほとんどである。

本町では平成30年か
ら高齢者世帯の防犯機
能付電話機の購入経費
補助制度を導入してい
る。

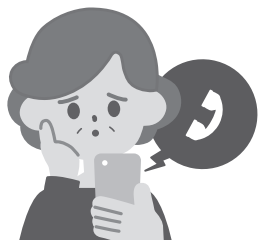
答

美咲警察署とも連携し
て周知を図りたい。

答

青野町長

この補助制度には町
内事業者からの購入が
条件となっており、3
年前にも町内業者の条
件廃止を指摘したが、
制度周知に努め、状況
をみて必要であれば条
件変更も検討したいと
の答弁であった。
しかし、利用実績は
下表のとおり5年間で
76件と少ない。
早期普及のために補
助制度の周知を強化す
るとともに町内業者限



特殊詐欺等被害防止対策機器設置事業補助金実績表

年度	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 見込み	計
件数	3	5	35	17	16	76

・補助金額

機器の購入及び設置に要する費用の2分の1(上限額10,000円)

質問

防犯機能付電話の普及促進策は

答弁

他市町の状況を調査し検討する

質問

栄誉を讃える町民栄誉賞の創設を

答弁

表彰制度の創設について検討する



左居喜次(さこ よしつぐ)議員

問

今日まで町広報紙に、スポーツや文化芸術分野における全国大会や国際大会で、成果を収めた人の晴れやかな姿が紹介されている。

彼らの活躍は、町民皆さんに大きな夢と感動を与え、美咲町の名を全国に広めた功績も多大なものがある。

今後、本町出身者のさらなる活躍が期待されるが、その栄誉を讃える制度が本町にはない。

町民みんなで祝意を表すべきだと考えるが、美咲町民栄誉賞を創設する考えはないか。

答

青野町長

先日も小学生の結果報告会を開催したが、日々たゆまぬ努力を重ねている話に感動を覚えると共に、将来さらに活躍してくれるものと期待が膨らんだ。

本町には、オリンピック出場などで活躍した本町出身者の栄誉を讃える制度はない。

町民の誇りとなり、私たちに夢と感動を与えてくれるような功績を残した選手などに対して、町民を挙げて祝意と感謝の意を表すことは必要であり、表彰制度の創設について検討する。



僕も日本一に!

質問

子どもに夢を与えるセレモニーを

答弁

笑顔が輝きあふれる企画を検討する



問

中央児童公園のリニューアルを子どもたちは大変楽しみにしている。工事の進捗状況と今後の予定について示されたい。

答

青野町長

リニューアルで新たに設置される遊具は、誰もが安全で安心して楽しめるようにする。

子どもの笑顔が輝き、楽しそうに遊ぶ子どもの声が公園全体に響き、美咲町のシンボルとして愛され親しまれるように準備を進める。

答

平賀生涯学習課長

3月中旬には公園内で遊具の組み立て



笑顔いっぱいみさキッズパーク

問

を行う予定。フェンスの設置や駐車場の舗装なども3月下旬の完成を目指して、急ピッチで工事を行っている。

答

中央児童公園の

オープンは、町長が目指すまちづくりのキックオフにふさわしいものだ。

子どもたちに夢を与えるオープニングセレモニーの実施を。

答

青野町長

現在募集中の児童公園の愛称発表も含め、このオープニングセレモニーが、子どもたちの笑顔が輝きあふれる企画となるよう検討する。



三船博之(みふね ひろゆき)議員



質問

答弁

幹部職員の適正配置は町長の責任

人事評価に基づいた配置を考える

問

現在、幹部職員が定年を待たずして退職したり長期休暇を取ったりしている。

幹部職員は、町長の右腕であり、課のまとめ役の要である。

新しく課が設置されるこの時に、職員一人一人の力量を把握して任命権者として、町民のために力を発揮出来るようにするべきではないか。

答

青野町長

不調をきたす職員が出ていることに、任命権者として責任を感じる。

目指した役場の組織像・職員像にはまだま



責任ある職務を

問

だ道半ばの感は否めないが、人事評価に基づく適性や自己申告書などを反映した人員配置を考え、幹部職員を中心として全職員が一丸となり本町の舵取りを共に行っていく。

答

神坂総務課長

人事評価は、業績評価と能力評価を直属の上司が行う。

自己申告書は、希望の業務・場所を書面で提出する。

それらとともに、快適な職場環境作りにも取り組んでいる。

質問

本町のDX取り組みへの考え方は

答弁

デジタル技術は着実に進めていく

問

人口減少・超高齢化が進む本町にとってDXは、未来・将来に向け進めていか

なければいけない重要なテーマと考えるが、どのような考えで取り組んでいるのか。

答

青野町長

デジタルを活用した業務改革は、住民に寄り添うきめ細やかな対応を行っていく上で、非常に重要な事だと考えている。

職員の意識も含めた業務改革であるとも認識している。

着実に進めるために、新年度予算案にも予算を計上している。

答

宇佐見政策推進監

2040年問題を見据え、誰ひとり

問

まだまだ町民に認識されていないと考えるが。

答

宇佐見政策推進監

デジタル技術は、多くの分野で活用できるので、成果が実感できるようにしていく。



使おうデジタル技術

質問

子ども笑顔課創設に向けた準備は

答弁

施策を集約し組織体制を整える



矢吹一郎(やぶき いちろう)議員

問

町長は子どもの幸せを最優先として、子どもの笑顔が輝き笑顔あふれる町づくりを全庁あげて取り組みの所信表明をしているが、その具体策とは。

答

青野町長

①職員から143件の提案があり、今後、子育て世代や子どもたちの意見に耳をかたむけ、全庁あげて取り組んでいく中で職員の提案を活用していく。

②令和5年4月に新たに課を設置し、子ども子育て支援に関する各種施策を集約していく中で、段階的に組織体制を整えていく。

答

神坂総務課長

③子どもたちの笑顔と活躍の様子を広く町民に見ていただく定期的なコーナーの新設について検討していく。



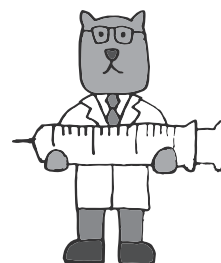
ベビーチェアー嬉しいな

質問

带状疱疹ワクチンの公費助成を

答弁

制度設計と予算措置の指示を行う



問

9月定例会に引き続き带状疱疹ワクチンの公費助成について問う。

全国の助成自治体は徐々に増加している。1月時点で、全国54市町村で実施。新たに東京都では、全市町村62市町村に拡大予定である。

2014年10月より乳幼児に対する水痘ワクチンの承認後、定期接種が開始され子どもの水痘瘡の発生がほとんどなくなっている。そのため、大人たちが自然のうちに水痘、带状疱疹ウィルスに触れる機会が少なくなり、免疫のブースタ効果が



後遺症大丈夫かな

答

青野町長

得られず高齢者の带状疱疹が増加している現状である。

今後増加するであろう带状疱疹への予防ワクチンの公費助成の考えはどうか。

9月定例会での質問を受けて調査研究を行い、町民の健康を守るための予防対策を重要課題の一つと捉えている。

健康で健やかな日々を過ごす有効な手段として、ワクチン接種費用の一部助成制度の創設について詳細な制度設計と予算措置を行うよう指示している。



板垣正寿(いたがき まさとし)議員

質問

認知症カフェの理解をどう促す



答弁

集うことで元気が出るカフェに

問 認知症カフェは、自立支援や孤立対策に対して効果的に機能しているか。現状と課題について聞きたい。

答 門札保険年金課長 認知症カフェは、認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と情報を共有し、お互いを理解し合うことが目的である。本町では、平成28年に3会場、参加者41人から始まり、現在、4会場、参加者151人へと広がっている。

課題は、他の人を誘いにくい、運営側の担い手不足、内容のマンネリ化などである。多

問 場合の対応は。

答 門札保険年金課長 この2月に、初めてミサキアエルでオレンジカフェを開催した。認知症の本人が自らお茶を振る舞うなど、自分にできることを発揮し、雰囲気もよく、とても好評だった。

答

門札保険年金課長

この2月に、初

問

場合の対応は。

答

門札保険年金課長

この2月に、初



オレンジカフェで一息

質問

学校における芸術教育の充実を

答弁

芸術など横断的な学習を強化する

問 近年、文部科学省は、学校教育における芸術文化の振興を推進している。

コミュニケーションに必要な豊かな感性や創造性、自己肯定感や実社会での課題解決につながる資質や能力の育成を促すため、学校における芸術教育の充実を推進できないか。

また、美術館や音楽会を活用した芸術鑑賞活動の充実、2024年に開催される「森の芸術祭」に関連づけた芸術体験プログラムなどの取り組みができないか。

答

結石教育総務課長

現在、本町では、コミュニケーション能力の育成に関し、キャ

リア教育を重点施策としている。より一層、個々の資質や能力の適性を促せるよう、芸術や文化、生活、経済など、横断的な学習に取り組む。

また、教育課程で美術や音楽鑑賞などの芸術教育に努めている。

さらに充実するよう、芸術に関する情報を各校に周知し、その取り組みを強化する。

今後、遠足や校外学習などの機会に、「森の芸術祭」で芸術を実体験する取り組みを検討する。



アートの心を分かち合おう



中西伶王(なかにし れお)議員

質問 (仮称)農業ビジョン進捗状況は

質問

答弁

農業が発展できる方向性を目指す



守ろうこの景観

問

(仮称)農業ビジョンを策定することは本町にどのような経済効果を与えるのか。

目的達成に向けて新たに農業振興課を新設することは可能か。

答

林田産業観光課長
農業ビジョンは、

本町の主要産業である農業が持続的に発展できるように取り組むべき方向性を示すものである。

①水田・畑地を含めた農業計画。
②ブランド力の強化・先進技術の推進。
③担い手の確保、若者の農業への関心を深める。

④環境への負荷を低減し生産の持続可能性を高める。

これらに重点を置き、農業の効率性・収益性を高め活性化に努めていく。

答

青野町長
農業ビジョンの

策定については、国の動向を的確に踏まえる必要があることから、農林水産省との人事交流を進める予定にしておき、着任する職員を中心に進めていきたいと考えている。
また、現在、農業振興施策は産業観光課が所管しており、農業振興課の新設については考えていない。

質問 職場環境の改善でサービスの充実を

質問

答弁

職員の意識改革に努めていきたい



問

町長が掲げた「みんなの幸せの力に」を意識した職場環境でより良い住民サービスに努めてほしい。

①昼の休憩時間の改善と結果は出ているのか。
②パワーハラスメントなどの相談はあるのか。あった場合対応はできているのか。

③勤怠において、実態としてサービス残業はあるのか。

答

神坂総務課長

①所属や職員数により運用の違いはあるが、休憩時間の時差導入の取り組みを幹部会議で推奨し周知している。



働きやすい職場へ

②現在までにパワーハラスメントとして認定した案件はない。

ハラスメントは受ける側の感じ方により成立するもので、世代間や個人により異なる可能性がある。

管理職を対象としたハラスメント防止研修を実施している。

③基本的に事前の申請で勤務を命じており、サービス残業はないものと理解している。

連続した長時間勤務は体調を崩す恐れがあることを踏まえ、職員の意識改革、管理職のマネジメント能力の向上にさらに努めていく。



藤井智江(ふじい ともえ)議員

質問

義務教育学校を地域の拠点に

答弁

子どもを中心にした共創の実現



問 町長は柵原学園を地域づくりの拠点になると表明している。

①現在の状況を見て本当に地域の拠点になるかと考えているか。

②柵原地域説明会を早くにできないか。

③旭・柵原学園に採用予定の4・3・2制について慎重に考えるべきではないか。

④両学園の新しい校則に子どもたちの意見は十分取り入れたか。

答

黒瀬教育長

①子ども中心の教育を核にして家庭や地域がつながる共創社会の実現を目指していく。



着々と進む建設工事

答

結石教育総務課長

②柵原学園は開校準備委員会などで進めている検討内容が固まりつつある。5年度には説明会の準備を進めたい。

③土佐山学舎、明郷学園、湖南学園などの義務教育学校を視察してカリキュラムを検討し4・3・2制を採用した。

④旭学園は、日課表、生活や学習用具の決まりなどについては原案を採用しているが、児童・生徒の意見を取り入れて決めている。

柵原学園については、児童・生徒の意見を取り入れながら検討する。

質問

子どもが笑顔で過ごせるように

答弁

子どもの笑顔が溢れる施策を実施

問

子どもの権利条約は子どもたちの権利が守られるように考えられている。

①子どもたちが笑顔で過ごすためにどんな施策が練られているか。

答

平賀生涯学習課長

③関係者との合意形成を図り、円滑な地域移行の検討を進める。

④学校給食で重要なのは安全でおいしい給食を提供することであり、理解をお願いしたい。

⑤国や県の施策であり、訂は校長会議などで内見直しは考えていない。

答

結石教育総務課長



子どもたちに笑顔を

答

青野町長

①子どもたちを含めた町民との意見交換を通じ、子どもの笑顔

質問

令和5年度予算編成の基本方針は

答弁

選択と集中の視点で事業を厳選



松田英二(まつだ えいじ)議員

問

令和5年度は、柵原学園・多世代交流拠点といった大規模プロジェクトの建設が本格化し、過去にない形で投資的経費が増大する。

町の予算は町民が安心して生活するために必要不可欠なものである。当初予算の編成にあたってどのような方針を示したのか。

答

青野町長

大規模事業を実施しながら、財政健全化に取り組んでおり、選択と集中の視点で事業の厳選と見直しを行った。住民ニーズを踏まえ

ながら、創意工夫で最大限の効果が発揮できるよう持続可能なまちづくりを進める予算編成とした。

問

行財政改革審議会や議会からの要望は予算に反映されているのか。

さらに昨今の諸物価高騰に対して住民生活を支援する予算の確保は考えられないか。

答

大和政策推進監

いただいた意見は内部協議を経て予算に反映している。物価高騰に対しては、国の交付金事業が実施されれば早急に対応していきたい。

一般会計当初予算額の比較(歳入)

	令和3年度	令和5年度	増減率
町税	11億9,576万円	13億8,530万円	115.8
地方譲与税	1億7,188万円	2億1,230万円	123.5
地方消費税	2億4,057万円	3億1,702万円	131.7
地方交付税	46億3,000万円	52億円	112.3
分担金	4,974万円	1億227万円	205.6
国庫支出金	8億3,847万円	15億8,626万円	189.2
県支出金	6億7,883万円	6億8,271万円	100.5
寄附金	6,721万円	9,018万円	134.2
繰入金	16億7,130万円	10億8,867万円	65.1
町債	17億2,050万円	37億370万円	215.2
合計	115億2,013万円	146億8,725万円	127.5

質問

基金を活用して十分な森林整備を

答弁

森林所有者の意欲向上につなげる



山本 資(やまもと たすく)議員

問

森林経営管理法が成立したことに伴って創設された美咲町森林環境譲与税基金を活用して今後どのように取り組むのか。

令和6年から、森林環境税が国民一人当たり1,000円賦課徴収されることを周知して森林の整備や人材育成に充ててほしい。

答

青野町長

森林環境譲与税は国内の豊かな森林が持つ多くの機能を活用するため、市町村による森林整備の新たな財源として国から譲与される制度である。十分な管理ができて



美しい森をつくろう

いない森林が増加しており、美しい森林づくり整備事業などによって森林所有者の事業意欲の向上につなげるように進めていく。

答

林田産業観光課長

森林環境譲与税はこれまで3,402万円を活用しており、森林所有者向けの意向調査、地域説明会、地区座談会を開催し、森林の現況や境界の明確化の調査をしている。今後は林業実務研修を開催して林業に関心を持っていただき、本町での林業就業者や移住希望者の確保につなげていく。

《出前議会、おかげ様で好評です》

議会広報特別委員会では、できるだけ多くの町民の皆さんと意見交換を行う事を目的として各種団体など小さなグループを対象にした「出前議会」に取り組んでいます。

令和5年2月には、「安井自治会」と「大井和協働まちづくり協議会」の皆さんのところに出向き、議会活動から町政全般まで熱のこもったご意見を頂きました。



安井公会堂



大井和老人憩いの家

表紙の紹介

～みさキッズパークの遊具完成～

4月12日に行われた中央児童公園遊具完成オープニングセレモニー。公園には子どもたちの笑顔があふれていました。



災害ボランティア養成講座

～地域防災から学ぶ地域づくり～

2月19日に美咲町災害ボランティア養成講座が開催され多数の議員が参加しました。平時からの地域のつながりの大切さを再確認しました。



令和5年6月定例会の予定

令和5年6月に予定されている美咲町議会定例会は

◆6月1日(木)開会～6月14日(水)閉会の14日間

◆一般質問は6月2日(金)～6月5日(月)の2日間を予定しています。

(なお、日程が変更される場合にはみさきテレビなどでお知らせしていきます)



放課後子ども教室 第6回

美咲町では放課後子ども教室（子どもたちが放課後安全・安心に過ごし、学習や体験・交流活動などを行う事業）が町内7教室開設されており、その中の6教室は「寺子屋」として委託団体が運営しています。



一緒に
学び
考える

キッズトライアングル

美咲中央小学校

子どもたちの学力は確実にアップしています。

●どんな活動ですか

放課後の時間を利用し、児童が宿題や課題に取り組む活動です。

●どこで活動していますか

毎週月曜日・木曜日（祝日・学校休業日は休室）の16時00分～17時45分までの間、美咲中央小学校の図書室で活動しています。

●参加対象はだれですか

美咲中央小学校の児童が対象です。

●具体的な活動内容は何ですか

宿題、学習ドリル、プリントなどの教科学習に取り組んでいます。その後、自主的な学習をし、最後は読書をしています。

●活動で大切にしていることは何ですか

自ら考え、時間を意識しながら集中して取り組むことです。

●どんなところが特徴ですか

美咲中央小学校の図書室はオープンスペースなので、廊下を通る先生も図書室内の様子をうかがうことができます。

●運営は誰が行っていますか

みさきスタイルこども応援事業運営委員会が運営しています。問い合わせは生涯学習課（0868-66-3086）までお願いします。

編集 後記

4年に一度全

国的に統一して

実施される第

20回統一地方選挙が行われました。

全国980の選挙区で新しい首長や議員が誕生する中、政治家への「なり手不足」によって無投票による当選がクローズアップされ、有権者の民意が反映されない事に対する危機感が連日報道される場面が多く観られました。

今後は、議会自らが広報誌やSNS、出前議会などを通じて政治活動の魅力を発信することで、なり手不足解消に向けた協議を進めていかなければなりません。

皆さんのご意見を是非お聞かせください。

（松田記）

議会広報特別委員会

委員長 三船 博之

副委員長 松田 英二

中西 伶王

矢吹 一郎

板垣 正寿

左居 喜次